



ウェブ展示
動物の造形
～人々に
愛される動物～

動物班

井町/大塚/加藤/中島

【人々に愛され続ける動物】

鳥を描いた皿や魚がついたオールなど、動物がモチーフとなっている資料は南山大学に数多く收藏されています。

本企画展では、動物を題材にした資料を収集、展示し、「動物」という存在がいかに古くから人間と深く関わり合っているかを示します。

精巧な細工を施したものから大胆な造形のものまで幅広く選定したので、ぜひじっくりとご覧ください。



棍棒

- 採集地：ニュージーランド
- おそらくジャイアントモア、カンガルーが描かれている。ジャイアントモアはマオリ族の乱獲により絶滅した。



木彫りワニ像

- 採集地：パプアニューギニア・セピック流域
- ワニ信仰によるものと考えられる。目には子安貝が使われ、鱗が緻密に表現されている。

木彫り鳥像

- 採取地:パプアニューギニア、セピック川流域
- 継ぎ目がなく一本の木材を彫って作られている。
- 口や目が特徴的である。





ブタ型の網細工

- 採集地：セピック（お土産店）
- 体に赤と黒の線が交互に描かれている点が特徴。



木製品(カメ)

- 採集地：パプアニューギニア・マヌス島
- 継ぎ目が見られないため、一木から成っていると思われる。目には貝殻が用いられており、全体的につや感が見られる。



ストーリー ボード

- 採取地:パプアニューギニア、セピック川流域
- 中央にはワニに乗った男女が彫られ、周囲には四足歩行の動物や蛇、鳥、魚、高床式の建造物が描かれている。

木彫り鳥像

- 採集地：パプアニューギニア・セピック河流域
- 体中に斑点模様が見られる。羽の部分には、製作した際の削り痕が残っている。



女性用背飾り

- 採集地：タイ(メーカム)
- 儀式の際、財産をみんなに披露するために制作されたと考えられる。
- 繊細なうろこ模様に注目してほしい。





魚のオール

- 採集地：不明
- 持ち手部分に1匹、漕ぐ部分に2匹魚がいる。